Housetec
Living with ideas

直管形 LED 照明付洗面化粧鏡
取付・設置説明書

LVM・LVMM・PVM・PVMM

この取付・設置説明書は LVM・LVMM・PVM・PVMM
シリーズの直管形 LED 照明付き化粧鏡専用です。

取付・設置をされる方へのお願い

- 取付・設置をされる方の安全と使用者の安全確保のため、この取付・設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。
- 本説明書は洗面化粧鏡のものです。その他のキャビネットはそれぞれに添付する取付・設置説明書をご覧いただき、正しい設置を行ってください。
- この取付・設置説明書に記載されていない方法で設置され、それが原因で故障等を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。

安全上のご注意

- 取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 表示内容を無視して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
⚠ 注意	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。

⃠	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
❗	このような図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

⚠ 警　告

ミラーキャビネットの設置は
建築壁の構造を確かめて正しく行う。 ❗

落下して、けがをするおそれがあります。

電気工事は関連する法令・規定に
したがって必ず「有資格者」が行う。 ❗

火災・感電の原因になることがあります。

製品固定ネジを空転するまで無理に
締め込まない。 ⃠

落下して、けがをするおそれがあります。

設置時にビスなどで電気コードを
傷つけない。 ⃠

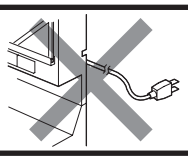
電気コードを傷つけると火災のおそれがあります。

安全上のご注意（続き）

⚠ 警　告

コードは必ず指定の取り出し口から出す。

コードを本体と壁の間に挟み込むと発熱、火災のおそれがあります。



⚠ 注　意

取付・設置完了後は、扉のがたつきや丁番のゆるみのないことを必ず確認する。

使用中に扉が落下して、けがをするおそれがあります。

1．取付・設置の事前確認

1－1. 設置前の確認

（1） 設置部位の建築側の仕様確認
設置壁面は必ず木材などで補強されていることを確認ください。

（2） 設置場所の水平・垂直・直角などのレベルの確認
設置場所の水平・垂直・直角などのレベルを確認し、床面上の木クズ・ゴミなどは取り除いてください。

⚠注　意

化粧鏡は凸凹の無い平滑な壁面に取付ける。

化粧鏡本体がねじれてマグネットキャッチが効かなくなり、扉が閉まらなくなる場合があります。

⚠ 注　意

取付壁面がゆがんでいる場合は鏡がゆがまないように、製品固定ネジのねじ込み代を調整しながら固定する。

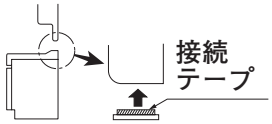
化粧鏡本体がゆがむとマグネットキャッチが効かなくなり、扉が閉まらなくなる場合があります。

（3） 製品の荷受け確認
注文通りの製品が納入されているかどうか、製品の損傷・付属部品の不足はないかなどの製品の荷受け確認をしてください。

製品型式 / 部品名	三面鏡			マルチミラー			
	LVM-L752H	LVM-L903H	PVM-L900H・L1000H・L1200H	LVMM-L750H	LVMM-L900H	PVMM-L900H・L1000H	PVMM-L1200H
サラタッピンネジφ4×40	－	2本	2本	2本			
サラタッピンネジφ4×60	－	2本	－	－			
サラタッピンネジφ4×70	－	－	2本	2本			
コーススレッドφ4.2×65	2本	－	－	－			
コーススレッドφ4.8×75	2本	－	－	－			
ワッシャー	2個	－	－	－			
化粧キャップ	2個	4個	2個	2個			
接続テープ	1本	1本	1本	1本			
取扱説明書	1部	1部	1部	1部			
取付・設置説明書	1部	1部	1部	1部			
化粧品トレー	3個	3個	3個	3個	4個		5個

2－1. 化粧鏡の設置方法

（1） 接続テープの取付け
●接続テープを取付ける前に、化粧鏡下端面を清掃してください。
●接続テープに付いている保護紙をはがし、化粧鏡の下端面に貼り付けてください。

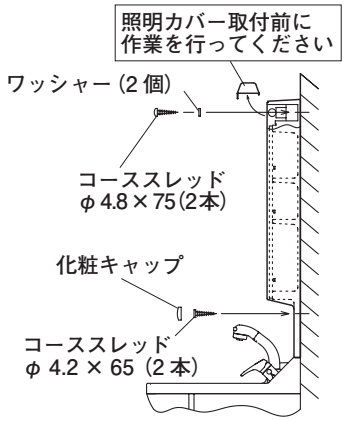


2．取付・設置手順

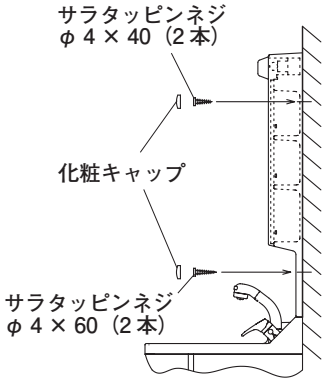
（2）取付・設置

●化粧鏡を洗面台の上に載せ、付属のねじを用いて、壁面に確実に固定してください。（下図参照）

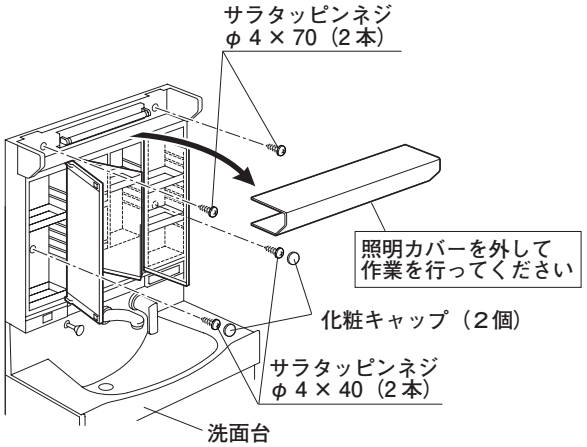
●固定後、化粧キャップをかぶせてください。



LVM−L752H



LVM−L903H



PVM(PVMM)−L900H／L1000H／L1200H
LVMM−L750H／L900H

（3）照明カバーの着脱方法

●化粧鏡の設置のために照明カバーを着脱する場合は、下記の要領でおこなってください。

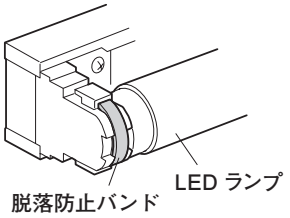
⚠ 警　告

照明カバーを再装着する際は、照明カバーのツメが本体取付穴に確実に挿入されていることを確認する。

照明カバーが脱落して、けがをするおそれがあります。

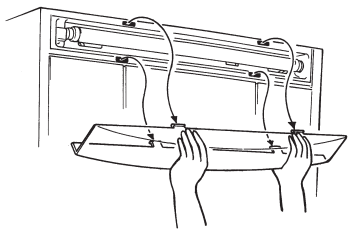
LED ランプを取り外さない。
脱落防止バンドを切らない。

専用のLEDランプを使用しています。
ランプが誤交換され、火災、感電、落下等、事故の原因になります。



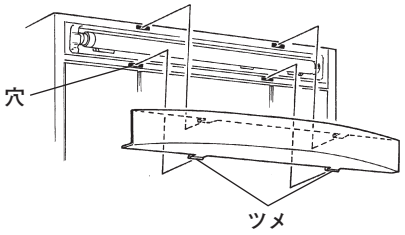
＜LVM−L752Hの場合＞

照明カバーをはずす場合



照明カバーをつまみながら、手前に引いてはずします。

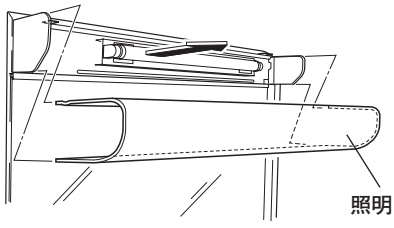
照明カバーを取付ける場合



照明カバーをつまみながら、ツメを本体の穴に差し込んで取付けます。

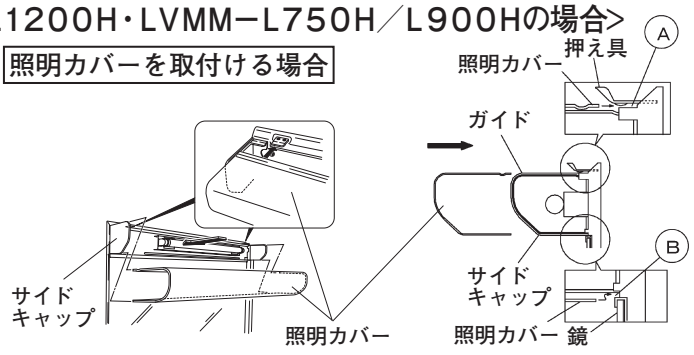
<PVM（PVMM）−L900H／L1000H／L1200H・LVMM−L750H／L900Hの場合>

照明カバーをはずす場合



照明カバーをつまみながら、手前に引いてはずします。

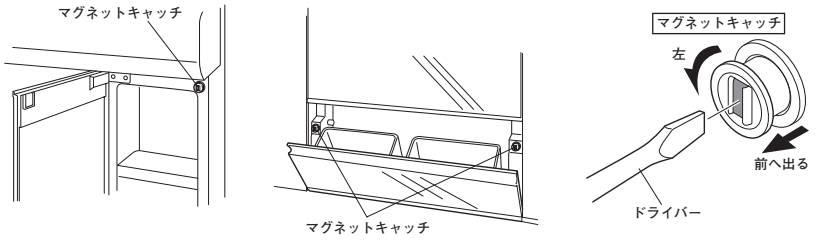
照明カバーを取付ける場合



照明カバーの両端を持ち、左右のサイドキャップのガイドに沿って、照明カバーがA・Bの部分に入るように上下を押さえながら差し込みます。

2．取付・設置手順

（4）鏡扉のマグネットキャッチの調整
●扉がきちんと閉まらない（マグネットキャッチの効きが弱い、扉がすぐに開く）場合マグネットキャッチを左に回し、マグネットキャッチを手前に出します。
●マグネットキャッチで調整しきれない場合、鏡扉の段差が大きい場合は本体がゆがんで固定されていますので壁面固定からやり直してください。



3．仕上げ

3－1．本体の清掃
（1） ちょっとした汚れは、柔らかい布などで軽く拭いてください。
（2） 汚れのひどいときは、中性洗剤をスポンジか柔らかい布に含ませて、軽く拭いた後、水拭きしてください。水拭き後は、必ず乾いた布で水分を拭きとってください。

4．点検

4－1．安全点検
（1）設置完了後、必ず各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。
・照明及び曇り止めヒーターランプの点灯確認

5．完了後の処置

5－1．商品の養生について
（1）製品はお引渡しまでの間、傷や汚れが付かない様、おおいをしてください。

5－2．取扱説明書の保管・引渡し方法
（1）製品の取扱説明書は、とりまとめて指定場所に収納（保管）し、お引渡しの際、不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

6．残材処理

6－1．梱包材その他残材の処置
（1）不要部材を処分する場合は、必ず公的認可を受けている業者に依頼してください。

株式会社 ハウステック

群馬県高崎市栄町1-1 ヤマダ電機本社11階内 〒370-0841 Tel. 027-395-0410 **www.housetec.co.jp**